

新潟無機メンテナンス研究会 第一回勉強会報告書

1. 各補修方法と材料の説明

・各施工箇所における補修方法

太平洋マテリアル(株)、太平洋セメント(株)製作のパワーポイントを使った、状況・要求にあった具体的な補修方法の説明が行われました。

・材料の説明

それぞれの補修方法に使用される材料の性質、特徴などに関する説明行われました。

※これらの内容については別ファイルをご参照下さい。

2. 積算価格について

・代価表の検討

リフリート工法、水路断面修復工法、左官工法、充填工法、吹き付け工法について、太平洋マテリアル(株)製作の代価表原案を元に、項目や価格の検討が行われました。

各工法共通訂正箇所

- ・ 「燃料代、油脂代が個別に記載されているのはおかしい」とのご指摘があり、燃料及び油脂を使用する機材の運転費の一部として各機材の項目に含めることとなりました。
- ・ 機材の運搬に関わるトラック運搬費は全体の運搬費や諸雑費に含めるのが一般的とのご指摘がありましたので、こちらは見直しです。
- ・ サンダーのディスク等の消耗品も個別の項目として挙げられていましたが、上記同様諸雑費に含めるのが一般的とのご指摘がありましたので、指摘通り諸雑費に含める事になりました。
- ・ 代価表の値自体が過去のデータの流用なので、発電機やコンプレッサー等の機材の規模や単価の根拠が実情に即していないとの指摘があり、施工資料や損料表に照らして次回までに訂正致します。
- ・ 「各表で前提となる平米数やメートル数がまちまちになっていて説明し難いので、出来る限り揃えてはどうか」というご指摘がありましたので、こちらも次回訂正されます。
- ・ 材料費に関しても各表がロスを含まない値で試算されていたので、20%のロスを考慮した値に直すようにとの指摘がありました。

リフリート工法訂正箇所

- ・ 「清掃が内訳の一項として存在しているが本来鏝落とし作業の後始末であり、鏝落としと別項にすることで“後始末+ α の工程”と受け取られかねないので、清掃を鏝落としの項に統合すべき」との指摘がありました。これを踏まえ、次回までに再構成される予定です。

水路断面修復工法訂正箇所

- ・ 高圧洗浄工程における洗浄機及び給水車の単価の根拠が曖昧な為、今一度検討となりました。
- ・ 労務費等の「丸め」に関して独自の値(2%)を当て嵌めていましたが、0.5%が一般的であるという指摘がありましたので、0.5%を採用することとなりました。
- ・ リフリート工法における清掃と同様、養生作業を鍍塗り作業の工程に統合することになりました。

※時間の都合により充填工法等を割愛し、ダクタル工法の検討に移りました。
共通訂正箇所の改善と再構成の後、次回検討となります。

ダクタル工法については鉛直設置、水平設置、曲面躯体設置の手順案(別紙参照)の説明の後、太平洋セメント(株)製作の代価表原案を元に、項目や価格の検討が行われました。

ダクタル工法訂正箇所

- ・ 先に説明された工法の代価表同様、燃料費、運搬費の扱いに誤りがあったので、こちらでも訂正するよう指摘がありました。
- ・ 大谷頭首工での実績が代価表のベースだった為、発電機の規模が15KVAから3KVAに訂正となりました。
- ・ 目地工の項目を追加するかどうか検討中だったので、今回の表には挙げられていませんでしたが、必要であると断定されたので次回追加されます。

3. 今後の予定について

・ 次回の日程と内容について

日程は6月16日に開催予定となりました、内容は材料の試験施工、実験等です。本日持ち越しとなった、代価表の再検討も行われます。

また勉強会終了後、懇親会(会費三千元程度)を行う提案も出されました。問題がなければ、こちらも実行される予定です。